



第2760回 例会 (H30.10.27 土 晴 ☀)

【ワールドフード＋ふれ愛フェスタ例会】

幹事報告 稲垣 圭次幹事

出席報告

出席率 100% (全員登録) ※当日報告なし

前例会の修正(10/16 分)

小田漢己君(10/18eCLUBONE)岡田雅隆君(10/4第3回地区大会企画委員会)小川誠君(10/27eCLUBONE)塚原義成君(10/17各務原RC)宇佐美芳樹君(10/14eCLUBONE)

以上 89.58%を 100%に修正

前々例会の修正(10/9 分)

小田漢己君(10/18eCLUBONE)野村憲治君(10/18 可児RC)小川誠君(10/21eCLUBONE)谷定貴之君(10/19 eCLUBONE)

以上 92.16%を 100%に修正

会長挨拶 (日比野 万喜男会長)



改めまして、皆さん こんにちは。本日は、お忙しいところ、遠くまで足を運んでもらい WFF 例会に出席していただきまして、ありがとうございます。また、地区に出向されている皆様には、この事業の準備のために色々とお骨折りいただいている様子で、ご苦勞様です。

今日は、10月27日ですが、3日前の10月24日は「世界ポリオデー」で、世界保健機構 WHO が、国連デーとして、ポリオワクチンの開発者ジョナス・ソーク博士の誕生日に近いということで設定したと聞いています。毎年、世界中で、ユニセフやビル・ゲイツ財団などが各種のイベントをこの日に行なっています。この地区では、10月24日に近い今日、WFFを行なっ

ているのだと聞いています。

さて、この WFF 事業、今回の収益金の主な使い道は、2 つほどあるそうです。

1つは、「ポリオ撲滅」です。もう少しで、地球上からポリオウィルスが無くなるまでできていますといわれています。

2つ目は、「パキスタンの教育事業」でして、パキスタンの3271地区へ移動式教育ユニットを3台寄贈するそうです。このユニットには、LEDスクリーン、図書1,500冊、ポリオワクチン保冷庫、文房具一式、ホワイトボードなど、いろいろなものが設備されています。

そして、村井ガバナリーは、このイベントを通じて、一般の方々に、ロータリーの活動や、そのすばらしさを知っていただき、「ロータリーの公共イメージの向上」を目指したいといわれておられます。ですから、我々もこの企画に少しでも協力したいと思います。皆様もよろしくお願いします。

簡単ですが、以上、会長挨拶とします。





<<財団室 NEWS 11 月号抜粋>>

補助金

【地区補助金 申請限度額の増額】

ロータリー財団管理委員会は、2019-20年度・2020-21年度の地区補助金の申請限度額を増額する決定を行いました。通常の計算で算出された申請限度額に、2017-18年度未配分のDDF20%の半額がそれぞれの年度に追加されます。

- | | | |
|---|---|----------|
| ① 通常の計算方法で算出される申請限度額
(3年前の年次基金シェア寄付額の50%)
+
(直前年度の恒久基金シェアの利用可能な収益の50%) | } | 合計額の 50% |
| ② 2018年7月1日時点での直前年度からの繰越金額20%の半額 | | |

上記①と②の合計額が、2019-20年度と2020-21年度の地区補助金申請限度額となります。

《例：2019-20年度の申請限度額》

- ① < (2016-17年度の年次基金シェア寄付額の50%) + (2018-19年度の恒久基金シェアの利用可能な収益の50%) > の50%
 - ② 2018年7月1日時点での直前年度からの繰越金額20%の半額
- 上記①と②の合計額 = 2019-20年度の申請限度額

《申請書》

申請限度額は、My ROTARYの「補助金センター」で、地区補助金の申請書画面に表示されますが、申請書は2019年1月1日よりオープンとなります。（現在はまだ申請書の作成はできません。）

《申請限度額 一覧》

各地区の申請限度額は、財団室 NEWS2 月号（1 月末配信予定）にて掲載予定です。また、10 月 18 日にガバナーエレクト、ガバナーノミニ、地区財団委員長宛に配信されている「地区補助金にご利用いただける追加資金について」というメールもご確認ください。